

## 【千葉県文化芸術推進基本計画】令和4年度文化芸術振興施策実施計画(県実施分)

※参考:対象とする文化芸術の範囲(千葉県文化芸術の振興に関する条例より引用)

- |   |   |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・芸術 ……文学、音楽、美術、写真、演劇、舞踊その他の芸術(メディア芸術を除く)</li> <li>・伝統芸能 ……雅楽、能楽、文学、歌舞伎その他の我が国古来の伝統的な芸能</li> <li>・芸能 ……講談、落語、浪曲、漫談、漫才、歌唱その他の芸能(伝統芸能を除く)</li> <li>・生活文化 ……茶道、華道、書道その他の生活に係る文化</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・メディア芸術 ……映画、漫画、アニメーション、コンピューターその他の電子機器等を利用した芸術</li> <li>・国民娯楽 ……囲碁、将棋その他の国民的娯楽</li> <li>・出版物等 ……出版物及びレコード等</li> <li>・文化財等 ……有形及び無形の文化財並びにその保存技術</li> <li>・郷土芸能 ……地域固有の伝統芸能及び民俗芸能</li> </ul> |
|---|---|

## 施策の柱1 あらゆる人々が文化芸術に親しむことができる環境づくり

## ① あらゆる人々が文化芸術に触れ親しむ機会の提供、関心及び理解の促進

No.	事業名	事業概要	令和4年度			担当部署名
			実施計画	当初予算額(千円)	前年度からの変更	
1	千葉・県民芸術祭	県域芸術文化団体等による絵画や俳句などの公募展や吹奏楽や日本舞踊などの公演を開催し、県民に日頃の文化活動の成果を発表する場と質の高い舞台芸術等を鑑賞する機会を提供する。また、他分野や新たな団体との共同企画による中央行事を開催する。	①千葉・県民芸術祭県域文化団体行事 事業数:28件、期間:6月～11月、会場:県立美術館など全県で実施 ②【千葉・県民芸術祭中央行事】 日程:9月25日(日)、会場:千葉県文化会館、出演者:一般公募により選定した出演者等	7,220	新型コロナ対策を講じた上で実施する。	環境生活部スポーツ・文化局文化振興課
2	県立文化会館自主事業、管理運営事業	県立文化会館4館それぞれが館の特徴を生かした事業を実施し、入場者数の増加を図る。また文化会館を適正に管理運営する。	・管理・運営方法:公益財団法人千葉県文化振興財団による指定管理 ・各館の特色を生かし、鑑賞事業、県民参加事業、新進芸術家等の育成事業など、様々な文化事業を実施	629,400	-	環境生活部スポーツ・文化局文化振興課
3	県立美術館・博物館事業	5館8施設の県立美術館・博物館において展示及び教育普及事業を実施する。	各館の特色を生かして、博物館では千葉県の自然・文化・歴史を紹介する展示・体験を、美術館では千葉県ゆかりの作家・作品の展示公開を行うなど、年間を通じて様々な事業を実施する。	1,030,248	-	環境生活部スポーツ・文化局文化振興課
4	県民芸術劇場	県民に優れた舞台芸術を鑑賞する機会を提供するため、千葉交響楽団の公演を県内各地で行う。	・時期:通年 ・公演数:23公演(予定) (管弦楽6公演、室内管弦楽4公演、室内楽11公演、芸術鑑賞教室2公演) ・会場:県内各地	19,482	-	環境生活部スポーツ・文化局文化振興課
5	ちば文化交流ボックス	県ホームページに「ちば文化交流ボックス」を設け、ちばの文化情報を紹介するとともに、県主催事業の他、県内各地で行われる文化イベントや県内の文化資源などの情報を提供する。	文化イベントや文化資源などに関する情報に加えて、新型コロナウイルス関連の情報を引き続き提供することで、ホームページの閲覧者数増加を目指す。	-	-	環境生活部スポーツ・文化局文化振興課
6	障害者芸術文化活動普及支援事業	障害のある人や障害福祉サービス事業所等の芸術文化活動(美術及び舞台芸術)を支援する「障害者芸術文化活動支援センター(支援センター)」を設置し、障害のある人の自立と社会参加の促進を図る。	【支援センター】 ・事業期間:4月1日～3月31日 ・実施予定事業:県民相談、障害当事者や支援者向けの人材育成、県立美術館での展覧会の実施	7,031	令和4年度より環境生活部・スポーツ文化局文化振興課に事業を移管	環境生活部スポーツ・文化局文化振興課
7	特別支援学校巡回コンサート	プロのオーケストラによる質の高い優れた演奏を、コンサート会場に向くことが困難な特別支援学校の児童・生徒に広く提供するため、千葉交響楽団による巡回公演を実施する。	・時期:通年 ・公演数:18公演 ・巡回先:県内特別支援学校(令和3年度の実施校と異なる学校)	13,590	-	環境生活部スポーツ・文化局文化振興課
8	ちばアクアラインマラソン開催事業	スポーツを通じ千葉が有する様々な魅力を発信するために東京湾アクアラインを活用した事業でランナーへのおもてなし等に文化芸術を活用する。	【ちばアクアラインマラソン2022】 日程:11月6日(日) 場所:木更津市・袖ヶ浦市 主催:実行委員会形式(千葉県、千葉県教育委員会)	135,900	-	環境生活部スポーツ・文化局生涯スポーツ振興課

No.	事業名	事業概要	令和4年度			担当部署名
			実施計画	当初予算額 (千円)	前年度からの変更	
9	愛鳥週間事業 (千葉県愛鳥週間ポスターコンクール)	鳥獣保護思想の奨励・普及啓発を図るため、ポスターコンクールを実施する。	【千葉県愛鳥週間ポスターコンクール】 1. 作品募集 ・募集時期:4月初旬 ・対象:県内の小・中・高等学校等 2. 審査・展示等 審査会(7月)で入選作品58点を選定。 県内各地で入選作品を展示する予定。	1,193	-	環境生活部 自然保護課
10	千葉県環境月間ポスター作品募集	環境保全に関するポスター作品を募集し、入賞作品を表彰し公表するとともに、啓発資料等に活用する。	1. 作品募集 ・募集期間:令和3年4月～10月29日 ・応募作品:1237点 2. 審査会 ・日程:令和4年1月19日 ・入賞:82点 ・審査員:学識経験者等 3. 展示 ・県庁での展示:令和4年6月1日～6月14日 4. 表彰式 令和4年6月29日実施 5. 次年度作品募集 ・募集期間:令和4年4月～10月31日	323	-	環境生活部 循環型社会推進課
11	千葉県身体障害者作品展覧会	県内の身体障害者が自らの趣味やリハビリ活動の中でその技術を活かして制作した作品を公開展示して、障害者の積極的な自己表現の場を提供し、自立への大きな活力とするとともに、県民の障害者への理解を広める。	令和4年11月16日に作品展を開催予定。	7,031	令和4年度より環境生活部・スポーツ文化局文化振興課に事業を移管	環境生活部 スポーツ・文化局文化振興課
12	さわやかちば県民プラザ事業	音楽ワークショップ、東葛飾文化祭、ザ・ワールドオブプラス、クリスマスコンサート、高校生バンドフェスティバル、書のパフォーマンス発表会、さわやかアゴラコンサートなどを実施する。	音楽ワークショップ、東葛飾文化祭、ザ・ワールドオブプラス、クリスマスコンサート、高校生バンドフェスティバル、書のパフォーマンス発表会、トさわやかアゴラコンサートなどを実施する。	354	新型コロナウイルス感染症対策を踏まえ、実施の可否を引き続き検討しながら進めていく。	教育庁 生涯学習課
13	県立図書館事業	①県民への情報提供、図書の貸出・返却及び資料管理を的確かつ迅速に行うため、電算処理による図書館情報システムを導入し、円滑な運用を図る。 ②県民の読書や調査研究活動の支援と市町村立図書館等への協力・援助のために、書籍の収集整備をする。 ③子どもへの本の読み聞かせや読書の重要性について一層の理解を深めてもらうため、読み聞かせのボランティア活動を行う方などを対象に、子どもの本の読み聞かせについての講座を開催するほか、特別支援学校に対し、おはなし会や運営相談等の読書支援を実施する。 ④県民が身近な市町村立図書館等を通じて県立図書館及び他の市町村立図書館の資料が利用できるよう、県内公共図書館間に情報と物流のネットワークを構築して運用している。また、高等学校・特別支援学校には、資料搬送車や宅配便による資料の貸出しを行っている。	①図書館情報システムの運用とシステム更新 電算処理による図書館情報システム(令和4年度更新予定)を活用し、円滑な運用を図る。(予算75,598千円) ②書籍の収集整備 市町村立図書館等では購入しづらい専門書や参考書を中心に書籍をを購置整備する。(予算52,190千円) ③読み聞かせボランティア入門講座/特別支援学校訪問読書支援(予算241千円) ④図書館ネットワークの構築・運用(予算19,176千円)	147,205	-	教育庁 生涯学習課
14	「ゆめみるチーバくん」ダンス関連事業	千葉県マスコットキャラクター「チーバくん」と共に「千葉県アイデンティティ」の醸成と魅力発信を目指すため、また、県民に広く芸術(舞踏)に親しむ機会を創出するため、チーバくんキャラバン隊が「ゆめみるチーバくんダンス」をイベントや県内の学校等を訪問して普及する。	千葉県マスコットキャラクター「チーバくん」と共に「千葉県アイデンティティ」の醸成と魅力発信を目指すため、また、県民に広く芸術(舞踏)に親しむ機会を創出するため、チーバくんキャラバン隊が「ゆめみるチーバくんダンス」をイベントや県内の学校等を訪問して普及する。	20,758	-	総合企画部 地域づくり課
15	全日本中学生水の作文コンクール	「水の日」の趣旨にふさわしい事業の一環として次代を担う中学生を対象に「水について考える」をメインテーマに作文コンクールを行う。	「全日本中学生水の作文コンクール」の実施 ・募集期間:3月1日～5月9日 ・募集対象者:県内在住・在学の中学生	150	-	総合企画部 水政課
16	千葉県男女共同参画フェスティバル	本県の男女共同参画社会づくりに向けた機運を高めるため、「千葉県男女共同参画フェスティバル」では、県の男女共同参画の推進拠点として、講演や県内で男女共同参画の推進に向けて活躍する民間団体による体験講座を実施し、県民が楽しみながら男女共同参画への理解を深められるよう、民間団体と交流を行う。	「千葉県男女共同参画フェスティバル」の開催 ・日時:未定 ・場所:未定 ・内容等:新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、昨年度と同様にオンラインでの講演を予定	1,232	-	総合企画部 男女共同参画課

No.	事業名	事業概要	令和4年度			担当部署名
			実施計画	当初予算額 (千円)	前年度からの変更	
17	千葉県歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール	県内公立小中学校及び特別支援学校・学級の児童・生徒を対象に、歯・口の健康に関するポスターを募集し、表彰することによって、口腔保健に関する正しい知識を普及啓発し、県民の健康の保持増進に寄与する。	以下のとおり作品を募集をする ・テーマ:歯・口の健康に関するポスター ・対象:県内公立小中学校及び特別支援学校・学級の児童・生徒	293	-	健康福祉部 健康づくり支援課
18	心の輪を広げる障害者理解促進事業	障害者に対する国民の理解の促進を図るため、国民を対象に「心の輪を広げる体験作文」及び「障害者週間のポスター」を公募する。	1. 作品募集 ・対象:【作文】小学生・中学生・高校生・一般(4区分) 【ポスター】小学生・中学生(2区分) ・募集期間:7月1日～9月5日 2. 表彰 ・各区分ごとに、最優秀賞1名、優秀賞1名、社会福祉法人千葉県身体障害者福祉協会理事長賞1名以内をそれぞれ表彰 ・表彰式:11月予定 ・最優秀賞作品は内閣府へ推薦	-	-	健康福祉部 障害者福祉推進課
19	若年層対策献血啓発事業	中高生から献血啓発ポスターの募集を行う。	募集期間:7月1日～9月2日 対象:県内中学校・高等学校に在学中の生徒 表彰式:10月27日(木)、千葉県献血感謝のついでで表彰予定 知事賞・部長賞についてはポスター・リーフレット等で使用	330	献血運動推進全国大会を令和5年度に本県で開催する予定であることから、大会の広報用として活用する知事賞を一枠新設する。	健康福祉部 薬務課
20	千葉県福祉ふれあいプラザ管理運営事業	「ふれあいホール」の運営を通して、高齢者をはじめとする県民にスポーツ・文化等に関する活動の機会を提供する。	「ふれあいホール」の運営 高齢者をはじめとする県民にスポーツ・文化等に関する活動の提供	93,700	-	健康福祉部 高齢者福祉課
21	手をつなぐ作品展事業	心身障害児・者に対する正しい知識と理解を促進するとともに、心身障害児・者の福祉の向上を図るため、県内の小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校に障害に関する作文を募集し、優秀作品を表彰する。また、併せて優秀作品をまとめた作品集を作成し、関係機関に配布する。	・作品募集:8月1日～10月17日まで ・審査会(入賞者決定):11月上旬 ・表彰式:2月26日	230	-	健康福祉部 障害者福祉推進課
22	千葉県建築文化賞	安全で快適な建築空間の創出や環境負荷低減などに優れた建築物の普及啓発のため、千葉県建築文化賞を開催し、優良建築物の表彰を行う。ホームページ、ポスター、パンフレット等により作品の募集を行い、その表彰結果を紹介するなど、建築文化や居住環境に対する県民の意識の高揚を図る。	賞を年1回実施 (募集期間:7月1日～9月30日、表彰式:3月下旬)	1,427	広報活動の成果が見られたため、今年度はさらに広報活動の場を拡大した。	国土整備部 建築指導課
23	県警音楽隊派遣	要請により、小・中学校、その他各種イベント会場に音楽隊を派遣し、演奏を通じた警察広報を行う。	派遣予定日数:70日 派遣予定回数:75回 (令和4年1月～令和4年12月)	-	-	警察本部
34	県警音楽隊金曜コンサート	4月から10月(7～8月を除く。)までの間の金曜日に、千葉市内で演奏を行う。	令和4年4月から10月まで(7月及び8月を除く。)の間の金曜日に8回のコンサートを予定。	-	-	警察本部
25	県警音楽隊定期演奏会	演奏を通じて県民とのふれあいを深め、警察活動に対する県民の理解と協力を得るために、演奏会を行う。	11月12日(土)千葉県文化会館で午前の部、午後の部2回の演奏を予定。	862	-	警察本部

② 文化芸術活動の担い手やそれを支える人材の育成・支援・活用

No.	事業名	事業概要	令和4年度			担当部署名
			実施計画	当初予算額 (千円)	前年度からの変更	
26	県立文化会館自主事業、管理運営事業(再掲)	県立文化会館4館それぞれが館の特徴を生かした事業を実施し、入場者数の増加を図る。また文化会館を適正に管理運営する。	・管理・運営方法:公益財団法人千葉県文化振興財団による指定管理 ・各館の特色を生かし、鑑賞事業、県民参加事業、新進芸術家等の育成事業など、様々な文化事業を実施	629,400	-	環境生活部スポーツ・文化局文化振興課
27	公立文化施設担当者研修会	県内の文化施設の設置者及び運営者に対し、文化施設の管理運営業務に関する情報提供を図る目的で、研修会を開催する。	市町村文化行政主管課職員等を対象とした研修会を、今年冬に開催予定。	105	-	環境生活部スポーツ・文化局文化振興課
28	表彰の実施	千葉県において文化の振興に関し特に功績の顕著であった個人又は団体の候補者を表彰する。	令和4年度推薦予定 ・教育功労者表彰(教育長):個人4名、1団体 ・文化の日千葉県功労者表彰(知事):個人2名 ・地域文化功労者(文部科学大臣):個人1名	-	-	環境生活部スポーツ・文化局文化振興課 教育庁文化財課
29	千葉交響楽団による活動等	千葉県のプロ・オーケストラである千葉交響楽団に対し、運営費の一部を補助することにより、県民に親しまれるオーケストラとして定着させるとともに、本県の音楽文化の振興に資する。	・主催公演:4公演(定期演奏会2回、特別演奏会2回)予定 ・依頼演奏会、アウトリーチ活動を予定 ※県は運営費を補助	23,182	-	環境生活部スポーツ・文化局文化振興課
30	文化活動ボランティアネットワーク	文化情報ポータルサイト「ちば文化交流ボックス」内に「文化活動ボランティアネットワーク」のページを設け、文化活動ボランティアをしたい方とお願いしたい方の両者を結びつける手助けをする。	登録情報の更新作業 ・文化活動ボランティア登録数:40件 ・文化活動ボランティア依頼件数:20件	-	-	環境生活部スポーツ・文化局文化振興課
31	障害者芸術文化活動普及支援事業(再掲)	障害のある人や障害福祉サービス事業所等の芸術文化活動(美術及び舞台芸術)を支援する「障害者芸術文化活動支援センター(支援センター)」を設置し、障害のある人の自立と社会参加の促進を図る。	【支援センター】 ・事業期間:4月1日～3月31日 ・実施予定事業:県民相談、障害当事者や支援者向けの人材育成、県立美術館での展覧会の実施	7,031	令和4年度より環境生活部・スポーツ文化局文化振興課に事業を移管	環境生活部スポーツ・文化局文化振興課
32	ちば文化交流ボックス(再掲)	県ホームページに「ちば文化交流ボックス」を設け、ちばの文化情報を紹介するとともに、県主催事業の他、県内各地で行われる文化イベントや県内の文化資源などの情報を提供する。	文化イベントや文化資源などに関する情報に加えて、新型コロナウイルス関連の情報を引き続き提供することで、ホームページの閲覧者数増加を目指す。	-	-	環境生活部スポーツ・文化局文化振興課
33	若者の文化芸術活動育成支援事業(再掲)	若者による創造的な文化芸術活動に対し補助し、地域の文化芸術活動の活性化及び文化芸術活動を行おうとする若者の受け皿となる団体の育成を図る。	「若者の文化芸術活動育成支援事業補助金」申請内容を審査し、補助金を交付する。 ・補助対象事業の実施期間:6月1日～2月28日 ・補助対象:40歳未満の者が主体となって参加して実施する発表・公開事業、参加体験事業 ・補助対象経費:2/3以内(上限20万円) ・補助金交付団体数:【申請数】10団体10事業/【交付決定数】6団体6事業	1,200	-	環境生活部スポーツ・文化局文化振興課
34	文化振興事業の後援	県民の文化芸術活動を支援するため、文化芸術活動に関する公演や展覧会等の行事に対して、県後援名義の使用承認を行う。	引き続き、県民の文化芸術活動を支援し、活性化を図るため、後援名義の使用、承認を行う。	-	-	環境生活部スポーツ・文化局文化振興課

③ 文化施設等(文化会館、美術館・博物館等)の機能の充実

No.	事業名	事業概要	令和4年度			担当部署名
			実施計画	当初予算額(千円)	前年度からの変更	
35	県立文化会館自主事業、管理運営事業(再掲)	県立文化会館4館それぞれが館の特徴を生かした事業を実施し、入場者数の増加を図る。また文化会館を適正に管理運営する。	・管理・運営方法:公益財団法人千葉県文化振興財団による指定管理 ・各館の特色を生かし、鑑賞事業、県民参加事業、新進芸術家等の育成事業など、様々な文化事業を実施	629,400	-	環境生活部スポーツ・文化局文化振興課
36	県立美術館・博物館事業(再掲)	5館8施設の県立美術館・博物館において展示及び教育普及事業を実施する。	各館の特色を生かして、博物館では千葉県の自然・文化・歴史を紹介する展示・体験を、美術館では千葉県ゆかりの作家・作品の展示公開を行うなど、年間を通じて様々な事業を実施する。	1,030,248	-	環境生活部スポーツ・文化局文化振興課
37	障害者芸術文化活動普及支援事業(再掲)	障害のある人や障害福祉サービス事業所等の芸術文化活動(美術及び舞台芸術)を支援する「障害者芸術文化活動支援センター(支援センター)」を設置し、障害のある人の自立と社会参加の促進を図る。	【支援センター】 ・事業期間:4月1日～3月31日 ・実施予定事業:県民相談、障害当事者や支援者向けの人材育成、県立美術館での展覧会の実施	7,031	令和4年度より環境生活部・スポーツ文化局文化振興課に事業を移管	環境生活部スポーツ・文化局文化振興課
38	県立学校施設開放事業	県立学校の文化施設や、学校開放を目的として建設された地域交流施設等の開放を行い、生涯学習関連団体等の活動支援を行う。	・実施場所:7校(文化施設5校、交流施設2校)	2,384	-	教育庁生涯学習課

施策の柱2 ちばの多様な伝統文化が輝き続ける地域づくり

④ ちばの多様な伝統文化を知る機会の提供

No.	事業名	事業概要	令和4年度			担当部署名
			実施計画	当初予算額(千円)	前年度からの変更	
39	文化プログラム関連イベント事業「ちば文化資産」PR事業【再掲】	東京2020大会文化プログラムの一つとして、4年間かけて、県内の文化芸術活動を牽引するようなシンボリックな事業を実施する。 ○「ちば文化資産」PR事業 平成30年度に選定した「次世代に残したいと思う『ちば文化資産』」のPRを行い、ちばの文化的魅力を発信する。	①千葉県生誕150周年を記念し、「ちば文化資産」について合計150件となるよう追加選定を行う。 ②千葉県生誕150周年を記念し、記念切手のデザインを公募し投票等により決定する「ちば文化資産」切手デザインコンテストを実施する。優秀作品をもとに切手を作成するとともに、作品は県立美術館等で展示する。 ③観光部局と連携したフォトキャンペーンを実施する。 ④SNSやHPIにより周知を図る。	11,000	追加選定や切手コンテストを実施し、「ちば文化資産」の更なる周知を図るとともに、千葉県生誕150周年を契機に多くの方に本県の文化的魅力を再認識していただけるよう取組を進める。	環境生活部スポーツ・文化局文化振興課
40	伝統芸能・洋楽～ふれあい体験事業	小・中学生を対象に、邦楽・洋楽のプロの演奏者を派遣して、鑑賞及び楽器体験を行う。	・内容:洋楽、伝統芸能(能楽・雅楽・三曲) ・時期:通年 ・派遣先:県内小中学校27校 (洋楽:5校/伝統芸能(能楽8校・雅楽8校・三曲6校):22校)	4,040	-	環境生活部スポーツ・文化局文化振興課
41	伝統的工芸品産業振興事業	県内の伝統工芸品を地場産業として育成するため、以下の取組を行う。 (1)独自の指定制度による千葉県伝統的工芸品の指定 (2)千葉県伝統的工芸品一覧の作成やホームページによる紹介 (3)後継者養成事業を実施する市町村に助成 (4)国指定伝統的工芸品房州うちわ及び千葉工匠具の振興計画実施のための費用を助成 (5)国指定伝統的工芸品房州うちわ及び千葉工匠具の全国・関東規模の伝統的工芸品展への参加 (6)伝統的工芸品の販売促進事業の実施	県内の伝統工芸品を地場産業として育成するため、以下の取組を行う。 (1)独自の指定制度による千葉県伝統的工芸品の指定 (2)千葉県伝統的工芸品一覧の作成やホームページによる紹介 (3)後継者養成事業を実施する市町村に助成 (4)国指定伝統的工芸品房州うちわ及び千葉工匠具の振興計画実施のための費用を助成 (5)全国・関東規模の伝統的工芸品展への参加 (6)伝統的工芸品の販売促進事業の実施	5,764	-	商工労働部観光企画課
42	国産花きインベション推進事業(令和元年度～次世代国産花き確立推進事業)	県産花植木を活用した生け花や日本庭園の展示、植木伝統樹芸実演会の開催などにより、生産技術の向上と県産花植木の魅力の発信を図る。	・県産植木を使った日本庭園ディスプレイ ・県産花きを使った生け花ディスプレイ	12,737	会場が密にならないように人員整理等を行う。	農林水産部生産振興課

No.	事業名	事業概要	令和4年度			担当部署名
			実施計画	当初予算額 (千円)	前年度からの変更	
43	ちばの食育活動促進事業	市町村、関係団体、ちば食育サポート企業、ちば食育ボランティア等との連携・協働による広報・啓発活動や体験活動による食育推進運動の展開を図る事業。ちば食育ボランティアには、郷土料理の伝承のための活動を行っている方々も含まれている。	・食育の推進に向けた動画の作成のほか、県内各地域における活動交換会の開催を支援し、食育ボランティアに対しては研修会を開催する。	6,519	-	農林水産部 安全農業推進課
44	水産物消費・食育対策事業	おさかな普及員の派遣、食育実習の情報提供及び魚食普及パンフレットの作成・配布を行い、魚食普及を通じて「食育」を推進する。	①県内の小中高等学校等の料理教室に、講師としておさかな普及員を派遣する。(派遣回数:10回) ②魚食普及パンフレットを配布する。 ③栄養士を対象とした調理講習会へ、県産水産物を提供し、魚食普及を図る。	954	海苔に関する食育資料の作成・配布	農林水産部 水産課
45	千葉県無形民俗文化財連絡協議会	国・県指定の無形民俗文化財保持団体を会員とする団体で、「房総の郷土芸能」、特定ジャンルの民俗芸能上演会の公開事業や会報の発行等の事業を実施。	「房総の郷土芸能2022」の開催 ・日程:1月22日 ・会場:東総文化会館 「千葉の無形民俗文化財」の発行	378	-	教育庁 文化財課
46	出土文化財管理活用事業	発掘調査で出土した実物資料等を用い、出張展示・出前授業・体験学習指導等を実施するとともに出土品を利用した学習キットを作成し、特別支援学校への配付と配付済のキットをメンテナンスする事業。	出張展示・出前授業・体験学習指導・体験学習貸出しを併せて100回実施。 学習キット:特別支援学校12校に配付するほか、配布済キットのメンテナンス、新規作成のための準備作業	1,940	-	教育庁 文化財課

#### ⑤ 伝統文化の保存・継承

No.	事業名	事業概要	令和4年度			担当部署名
			実施計画	当初予算額 (千円)	前年度からの変更	
47	「ちばの花植木産地」パワーアップ事業	植木伝統樹芸士・銘木100選の選定や花植木の消費拡大・販売促進などを行う。	伝統樹芸士及び銘木100選の認定	400	-	農林水産部 生産振興課
48	千葉県無形民俗文化財連絡協議会(再掲)	国・県指定の無形民俗文化財保持団体を会員とする団体で、「房総の郷土芸能」、特定ジャンルの民俗芸能上演会の公開事業や会報の発行等の事業を実施。	「房総の郷土芸能2022」の開催 ・日程:1月22日 ・会場:東総文化会館 「千葉の無形民俗文化財」の発行	378	-	教育庁 文化財課
49	伝統芸能・洋楽～ふれあい体験事業	小・中学生を対象に、邦楽・洋楽のプロの演奏者を派遣して、鑑賞及び楽器体験を行う。	・内容:洋楽、伝統芸能(能楽・雅楽・三曲) ・時期:通年 ・派遣先:県内小中学校27校 (洋楽:5校/伝統芸能(能楽8校・雅楽8校・三曲6校):22校)	4,040	-	環境生活部 スポーツ・文化局 文化振興課
50	伝統的工芸品産業振興事業(再掲)	県内の伝統工芸品を地場産業として育成するため、以下の取組を行う。 (1)独自の指定制度による千葉県伝統的工芸品の指定 (2)千葉県伝統的工芸品一覧の作成やホームページによる紹介 (3)後継者養成事業を実施する市町村に助成 (4)国指定伝統的工芸品房州うちわ及び千葉工匠具の振興計画実施のための費用を助成 (5)国指定伝統的工芸品房州うちわ及び千葉工匠具の全国・関東規模の伝統的工芸品展への参加 (6)伝統的工芸品の販売促進事業の実施	県内の伝統工芸品を地場産業として育成するため、以下の取組を行う。 (1)独自の指定制度による千葉県伝統的工芸品の指定 (2)千葉県伝統的工芸品一覧の作成やホームページによる紹介 (3)後継者養成事業を実施する市町村に助成 (4)国指定伝統的工芸品房州うちわ及び千葉工匠具の振興計画実施のための費用を助成 (5)全国・関東規模の伝統的工芸品展への参加 (6)伝統的工芸品の販売促進事業の実施	5,764	-	商工労働部 観光企画課

⑥ 文化財・文化的景観等の保存と活用

No.	事業名	事業概要	令和4年度		担当部署名	
			実施計画	当初予算額 (千円)		前年度からの変更
51	出土文化財管理活用事業	発掘調査で出土した実物資料等を用い、出張展示・出前授業・体験学習指導等を実施するとともに出土品を利用した学習キットを作成し、特別支援学校への配付と配付済のキットをメンテナンスする事業。	出張展示・出前授業・体験学習指導・体験学習貸出しを併せて100回実施。 学習キット：特別支援学校12校に配付するほか、配布済キットのメンテナンス、新規作成のための準備作業	1,940	-	教育庁 文化財課
52	文化財保護審議会	文化財指定のための調査・審議、諮問に対する答申、既指定文化財の保存状況調査・保存管理に係る指導助言を行う。	審議会の開催(4回) ・指定候補の文化財について調査し、結果を報告するとともに、その内容について審議する。 ・文化財の指定について審議会に諮問し、答申を受ける。 ・県指定文化財の保存状況調査の内容について審議する。	1,560	-	教育庁 文化財課
53	指定候補文化財等調査事業	千葉県にとって重要な文化財を永く保護するため指定候補となる文化財調査及び既指定文化財の保存状況の調査を行う。	文化財所有者や市町村と調整の上、指定候補文化財の調査、県指定文化財の保存状況調査を行う。	1,560	-	教育庁 文化財課
54	文化財保存整備助成事業	国及び県指定文化財の所有者が行う保存修理等に係る助成事業。	引き続き文化財保存整備助成事業を実施予定。 ①国指定文化財への助成(10件) ②県指定文化財への助成(7件)	55,000	-	教育庁 文化財課
55	文化財管理助成事業	国指定文化財の防災設備点検等の所有者が行う維持管理事業に係る助成事業。	引き続き助成を行う予定。 ・件数：国指定文化財16件、国有文化財1件	1,313	-	教育庁 文化財課
56	史跡等購入助成事業	史跡を保存活用するために市町村が行う公有化の助成事業。	引き続き助成を行う予定。 ・件数：国指定文化財2件	4,303	-	教育庁 文化財課
57	重要遺跡確認調査	県内に所在する重要遺跡について、遺跡の状況を把握し、保存・活用の資料とするため調査を実施する。併せて、県内で出土した遺物の保存処理を実施する。	県内に所在する重要遺跡について、遺跡の状況を把握し、保存・活用の資料とするため調査を実施する。併せて、県内で出土した遺物の保存処理を実施する。	2,000	-	教育庁 文化財課
58	埋蔵文化財緊急調査助成	土地区画整理事業・土地改良事業・個人住宅建設等に伴う埋蔵文化財の発掘調査に対し、事業者の調査費用負担の軽減を図るため、調査費用の一部を助成する。	土地区画整理事業・土地改良事業・個人住宅建設等に伴う埋蔵文化財の発掘調査に対し、事業者の調査費用負担の軽減を図るため、調査費用の一部を助成する。	11,197	-	教育庁 文化財課
59	不特定遺跡発掘調査助成	当該年度に計画された個人住宅建設等、事業者が個人若しくは中小企業等で調査費用の負担が困難な場合、事業者の負担軽減を図るため、調査費用の一部を助成する。	当該年度に計画された個人住宅建設等、事業者が個人若しくは中小企業等で調査費用の負担が困難な場合、事業者の負担軽減を図るため、調査費用の一部を助成する。	4,500	-	教育庁 文化財課
60	ふさの国文化財ナビゲーションシステム	国・県指定文化財と周知の埋蔵文化財包蔵地の地理情報及び関連情報をインターネット上で、広く県民に提供しているシステムの整備を行う。	国・県指定文化財と周知の埋蔵文化財包蔵地の地理情報及び関連情報をインターネット上で、広く県民に提供しているシステムの整備を行う。	607	-	教育庁 文化財課
61	県立美術館・博物館事業(再掲)	5館8施設の県立美術館・博物館において展示及び教育普及事業を実施する。	各館の特色を生かして、博物館では千葉県の自然・文化・歴史を紹介する展示・体験を、美術館では千葉県ゆかりの作家・作品の展示公開を行うなど、年間を通じて様々な事業を実施する。	1,030,248	-	環境生活部 スポーツ・文化局 文化振興課

No.	事業名	事業概要	令和4年度			担当部署名
			実施計画	当初予算額 (千円)	前年度からの変更	
62	景観セミナー	良好な景観の形成に関する普及啓発及び知識の普及を図るため、県民等を対象として、県内各地で景観セミナーや研修会等を開催する。	景観セミナー 3回 開催地・詳細未定	1,266	直接開催の場合は まち歩きも検討する。	県土整備部 公園緑地課
63	千葉県建築文化賞	安全で快適な建築空間の創出や環境負荷低減などに優れた建築物の普及啓発のため、千葉県建築文化賞を開催し、優良建築物の表彰を行う。ホームページ、ポスター、パンフレット等により作品の募集を行い、その表彰結果を紹介するなど、建築文化や居住環境に対する県民の意識の高揚を図る。	賞を年1回実施 (募集期間:7月1日～9月30日、表彰式:3月下旬)	1,427	広報活動の成果が見られた ため、今年度はさらに広報活 動の場を拡大した。	県土整備部 建築指導課

### 施策の柱3 新たな文化芸術の価値を創造できる社会づくり

#### ⑦ 様々な関係者による文化芸術のネットワークの構築

No.	事業名	事業概要	令和4年度			担当部署名
			実施計画	当初予算額 (千円)	前年度からの変更	
64	千葉・県民芸術祭(再掲)	県域芸術文化団体等による絵画や俳句などの公募展や吹奏楽や日本舞踊などの公演を開催し、県民に日頃の文化活動の成果を発表する場と質の高い舞台芸術等を鑑賞する機会を提供する。また、他分野や新たな団体との共同企画による中央行事を開催する。	①千葉・県民芸術祭県域文化団体行事 事業数:28件、期間:6月～11月、会場:県立美術館など全県で実施 ②【千葉・県民芸術祭中央行事】 日程:9月25日(日)、会場:千葉県文化会館、出演者:一般公募により選定した出演者等	7,220	新型コロナ対策を講じた上で 実施する。	環境生活部ス ポーツ・文化局 文化振興課
65	障害者芸術文化活動普及支援事業(再掲)	障害のある人や障害福祉サービス事業所等の芸術文化活動(美術及び舞台芸術)を支援する「障害者芸術文化活動支援センター(支援センター)」を設置し、障害のある人の自立と社会参加の促進を図る。	【支援センター】 ・事業期間:4月1日～3月31日 ・実施予定事業:県民相談、障害当事者や支援者向けの人材育成、県立美術館での展覧会の実施	7,031	令和4年度より環境生活部・ スポーツ文化局文化振興課 に事業を移管	環境生活部 スポーツ・文化 局文化振興課
66	ネットワークの構築	文化プログラムの実施を通じて新たに結ばれる団体と施設とのネットワークを、その後の事業展開に活かす。	【千葉県文化芸術推進懇談会】の開催 県の文化振興施策や「千葉県文化芸術推進基本計画」の進捗等についてご意見をいただく。 ・開催回数:2～3回 ・委員11名(学識経験者、芸術家・芸術団体、文化施設、観光等)	531	-	環境生活部ス ポーツ・文化局 文化振興課
67	千葉県芸術文化団体協議会	昭和45年に設立され、本県の文化芸術に係る県域・市町村団体を総括する唯一の団体。	・芸術フォーラムの開催 ・文化芸術功労表彰 ・芸文教ちばを発行	-	-	環境生活部ス ポーツ・文化局 文化振興課
68	子どもの読書活動の推進	「千葉県子どもの読書活動推進計画(第四次)」に基づき、乳幼児期からの読書活動を推進し、子どもが自主的に読書に親しむことができる環境の整備を進めていく。主な取組として、読み聞かせや家庭読書のさらなる普及を目指し、リーフレットの作成・配付や「子ども読書の集い」の開催などの啓発活動を行う。また、公立図書館と学校との連携やネットワークの構築を図るために研修会を実施し、家庭・学校・地域での読書活動のより一層の充実・推進を図る。	「千葉県子どもの読書活動推進計画(第四次)」に基づき、乳幼児期からの読書活動を推進し、子どもが自主的に読書に親しむことができる環境の整備を進めていく。主な取組として、読み聞かせや家庭読書のさらなる普及を目指し、リーフレットの作成・配付や「子ども読書の集い」の開催などの啓発活動を行う。また、公立図書館と学校との連携やネットワークの構築を図るために研修会を実施し、家庭・学校・地域での読書活動のより一層の充実・推進を図る。	811	学校図書館・公立図書館連 携研修会については、対面での 開催に加え、動画配信も行 う。	教育庁 生涯学習課
69	千葉県無形民俗文化財連絡協議会(再掲)	国・県指定の無形民俗文化財保持団体を会員とする団体で、「房総の郷土芸能」、特定ジャンルの民俗芸能上演会の公開事業や会報の発行等の事業を実施。	「房総の郷土芸能2022」の開催 ・日程:1月22日 ・会場:東総文化会館 「千葉の無形民俗文化財」の発行	378	-	教育庁 文化財課



⑧ 観光等の様々な分野と連携した文化資源の活用と地域の活性化

No.	事業名	事業概要	令和4年度		担当部署名	
			実施計画	当初予算額(千円)		前年度からの変更
70	千葉県フィルムコミッション運営事業	映画等のロケーション誘致による地域知名度の向上や観光客の誘致、直接的な経済効果を目的に、以下の取組を行う。 (1)映像関係者に対する相談業務及び撮影支援 (2)市町村との連携強化及び市町村FCの設立の促進、ロケーション撮影の受入体制強化 (3)ロケ地を巡る旅であるフィルムツーリズムの促進、ロケ地と近隣の観光スポットを絡めた情報発信等 (4)映画、テレビ番組の誘致のための補助金に係る広報、申請受付、ロケ同行等	・映像制作関係者への撮影支援・ホームページ等による広報活動等の業務を千葉県フィルムコミッション(※)に委託して実施する。 (※平成14年度設立。ちば国際コンベンションビューロー内。) ・ホームページに文化施設の情報を掲載し、ロケーション誘致の促進を図る。	28,900	特になし	商工労働部 観光誘致促進課
71	観光イベントブック「ちばnote」作成事業	本県の旬の観光・レジャー情報を掲載し、県民等向けに観光情報を広くPRしている。	【「ちばnote」の発行予定】 ・回数:6回 ・内容:県内の観光施設・レジャー情報 ・主な対象:県民等 ・配布先:鉄道駅、道の駅、宿泊施設、県立博物館・美術館等	9,940	祭り等のイベント情報を掲載し、年6回の発行とする。	商工労働部 観光誘致促進課
72	デュッセルドルフ市奨学生財団の受入れ	本県の姉妹都市であるデュッセルドルフ市の日本奨学生財団及び独日文化交流育英会から派遣された奨学生の訪問を受入れ、太巻き祭り寿司作りの体験などを通じて、「ちば文化」を経験してもらう。	本県の姉妹都市であるデュッセルドルフ市の日本奨学生財団及び独日文化交流育英会から派遣された奨学生の訪問を受入れ、太巻き祭り寿司作りの体験などを通じて、「ちば文化」を経験してもらう。	123	なし	総合企画部 国際課
73	「グリーン・ブルーツーリズムinちば」推進事業	農林水産業に対する都市住民の理解促進や都市と農山漁村の交流を促進し、県及び地域が一体となった農山漁村の活性化を図る。農林水産物直売所及び農林漁業体験施設等のPRや関係者向け研修会を開催しグリーン・ブルーツーリズムを促進する。	①グリーンブルーツーリズムフェア(仮)の開催 ・期間:10月~1月(予定) ・内容:施設のPRやプレゼントキャンペーン  ②農林水産物直売所の生産者や農林漁業体験施設の関係者等を対象とした研修会 地域の実情に合わせて実施。	7,429		農林水産部 流通販売課
71	「千葉の海」丸ごと満喫事業	都市と漁村の交流促進、水産物の消費拡大による漁村の活性化を図るため、観光キャンペーンと連携した水産物直売所のPR等を展開する。	県内の水産物直売所等を紹介する「新鮮!ちばのさかな!水産物直売所マップ」を作成し、首都圏の駅やSA等で配布する。 ・作成部数:100,000部(NEXCO版45,000部、JR版55,000部)	4,482	千葉の海の文化や食文化を紹介するページを追加する。	農林水産部 水産課
74	文化プログラム関連イベント事業 「ちば文化資産」PR事業【再掲】	東京2020大会文化プログラムの一つとして、4年間かけて、県内の文化芸術活動を牽引するようなシンボリックな事業を実施する。 ○「ちば文化資産」PR事業 平成30年度に選定した「次世代に残したいと思う『ちば文化資産』」のPRを行い、ちばの文化的魅力を発信する。	①千葉県生誕150周年を記念し、「ちば文化資産」について合計150件となるよう追加選定を行う。 ②千葉県生誕150周年を記念し、記念切手のデザインを公募し投票等により決定する「ちば文化資産」切手デザインコンテストを実施する。優秀作品をもとに切手を作成するとともに、作品は県立美術館等で展示する。 ③観光部局と連携したフォトキャンペーンを実施する。 ④SNSやHPIにより周知を図る。	11,000	追加選定や切手コンテストを実施し、「ちば文化資産」の更なる周知を図るとともに、千葉県生誕150周年を契機に多くの方に本県の文化的魅力を再認識していただけるよう取組を進める。	環境生活部 スポーツ・文化局 文化振興課
75	ちばアクアラインマラソン開催事業(再掲)	スポーツを通じ千葉が有する様々な魅力を発信するために東京湾アクアラインを活用した事業でランナーへのおもてなし等に文化芸術を活用する。	【ちばアクアラインマラソン2022】 日程:11月6日(日) 場所:木更津市・袖ヶ浦市 主催:実行委員会形式(千葉県、千葉県教育委員会)	135,900		環境生活部 スポーツ・文化局 生涯スポーツ振興課
76	日本遺産魅力発信推進事業	日本遺産に認定されたストーリーを地域全体として一体的に整備・活用し、国内外へ効果的に発信する文化庁の補助事業。平成28年度、本県で認定された日本遺産「北総四都市江戸紀行・江戸を感じる北総の町並み」について、情報発信や人材育成などの事業を行う。	・アフターコロナに向けた観光客誘致事業の推進 ・教育旅行誘致に向けた取組み ・駅などへのポスター掲示、HP、Facebook等での情報発信 ・関係団体との連携事業	-	アフターコロナを見据えた観光客誘致事業を進める。	教育庁 文化財課

No.	事業名	事業概要	令和4年度			担当部署名
			実施計画	当初予算額 (千円)	前年度からの変更	
77	ネットワークの構築(再掲)	文化プログラムの実施を通じて新たに結ばれる団体と施設とのネットワークを、その後の事業展開に活かす。	【千葉県文化芸術推進懇談会】の開催 県の文化振興施策や「千葉県文化芸術推進基本計画」の進捗等についてご意見をいただく。 ・開催回数: 2~3回 ・委員11名(学識経験者、芸術家・芸術団体、文化施設、観光等)	531	-	環境生活部スポーツ・文化局文化振興課
78	ちば文化交流ボックス(再掲)	県ホームページに「ちば文化交流ボックス」を設け、ちばの文化情報を紹介するとともに、県主催事業の他、県内各地で行われる文化イベントや県内の文化資源などの情報を提供する。	文化イベントや文化資源などに関する情報に加えて、新型コロナウイルス関連の情報を引き続き提供することで、ホームページの閲覧者数増加を目指す。	-	-	環境生活部スポーツ・文化局文化振興課

⑨ 文化施設等(文化会館、美術館・博物館等)の多面的な活用

No.	事業名	事業概要	令和4年度			担当部署名
			実施計画	当初予算額 (千円)	前年度からの変更	
79	障害者芸術文化活動普及支援事業(再掲)	障害のある人や障害福祉サービス事業所等の芸術文化活動(美術及び舞台芸術)を支援する「障害者芸術文化活動支援センター(支援センター)」を設置し、障害のある人の自立と社会参加の促進を図る。	【支援センター】 ・事業期間: 4月1日~3月31日 ・実施予定事業: 県民相談、障害当事者や支援者向けの人材育成、県立美術館での展覧会の実施	7,031	令和4年度より環境生活部・スポーツ文化局文化振興課に事業を移管	環境生活部スポーツ・文化局文化振興課
80	県立文化会館自主事業・管理運営事業(再掲)	県立文化会館4館それぞれが館の特徴を生かした事業を実施し、入場者数の増加を図る。また文化会館を適正に管理運営する。	・管理・運営方法: 公益財団法人千葉県文化振興財団による指定管理 ・各館の特色を生かし、鑑賞事業、県民参加事業、新進芸術家等の育成事業など、様々な文化事業を実施	629,400	-	環境生活部スポーツ・文化局文化振興課
81	県立美術館・博物館事業(再掲)	5館8施設の県立美術館・博物館において展示及び教育普及事業を実施する。	各館の特色を生かして、博物館では千葉県の自然・文化・歴史を紹介する展示・体験を、美術館では千葉県ゆかりの作家・作品の展示公開を行うなど、年間を通じて様々な事業を実施する。	1,030,248	-	環境生活部スポーツ・文化局文化振興課
82	千葉県フィルムコミッション運営事業(再掲)	映画等のロケーション誘致による地域知名度の向上や観光客の誘致、直接的な経済効果を目的に、以下の取組を行う。 (1)映像関係者に対する相談業務及び撮影支援 (2)市町村との連携強化及び市町村FCの設立の促進、ロケーション撮影の受入体制強化 (3)ロケ地を巡る旅であるフィルムツーリズムの促進、ロケ地と近隣の観光スポットを絡めた情報発信等 (4)映画、テレビ番組の誘致のための補助金に係る広報、申請受付、ロケ同行等	・映像制作関係者への撮影支援・ホームページ等による広報活動等の業務を千葉県フィルムコミッション(※)に委託して実施する。 (※平成14年度設立。ちば国際コンベンションビューロー内。) ・ホームページに文化施設の情報を掲載し、ロケーション誘致の促進を図る。	28,900	-	商工労働部観光誘致促進課
83	県立学校開放講座(再掲)	県立学校が保有する優れた教育機能を地域に開放し、多様化、高度化及び専門化する県民の学習要求に応え、生涯学習の振興に資するとともに開かれた学校づくりを促進する。	・開講数: 14校15講座 ・内容: 書道、飼育、農業体験等	405	-	教育庁生涯学習課

施策の柱4 次代を担う子どもや若者がちばの文化芸術に触れる機会づくり

⑩ 豊かな感性を育む文化芸術、郷土の歴史・伝統に出会う機会の充実

No.	事業名	事業概要	令和4年度		担当部署名	
			実施計画	当初予算額(千円) 前年度からの変更		
84	水産物消費・食育対策事業(再掲)	おさかな普及員の派遣、食育実習の情報提供及び魚食普及パンフレットの作成・配布を行い、魚食普及を通じて「食育」を推進する。	①県内の小中高等学校等の料理教室に、講師としておさかな普及員を派遣する。(派遣回数:10回) ②魚食普及パンフレットを配布する。 ③栄養士を対象とした調理講習会へ、県産水産物を提供し、魚食普及を図る。	954	海苔に関する食育資料の作成・配布	農林水産部水産課
85	子どもの読書活動の推進(再掲)	「千葉県子どもの読書活動推進計画(第四次)」に基づき、乳幼児期からの読書活動を推進し、子どもが自主的に読書に親しむことができる環境の整備を進めていく。主な取組として、読み聞かせや家庭読書のさらなる普及を目指し、リーフレットの作成・配付や「子ども読書の集い」の開催などの啓発活動を行う。また、公立図書館と学校との連携やネットワークの構築を図るために研修会を実施し、家庭・学校・地域での読書活動のより一層の充実・推進を図る。	「千葉県子どもの読書活動推進計画(第四次)」に基づき、乳幼児期からの読書活動を推進し、子どもが自主的に読書に親しむことができる環境の整備を進めていく。主な取組として、読み聞かせや家庭読書のさらなる普及を目指し、リーフレットの作成・配付や「子ども読書の集い」の開催などの啓発活動を行う。また、公立図書館と学校との連携やネットワークの構築を図るために研修会を実施し、家庭・学校・地域での読書活動のより一層の充実・推進を図る。	811	学校図書館・公立図書館連携研修会については、対面での開催に加え、動画配信も行う。	教育庁生涯学習課
86	ふさの国文化財ナビゲーションシステム(再掲)	国・県指定文化財と周知の埋蔵文化財包蔵地の地理情報及び関連情報をインターネット上で、広く県民に提供しているシステムの整備を行う。	国・県指定文化財と周知の埋蔵文化財包蔵地の地理情報及び関連情報をインターネット上で、広く県民に提供しているシステムの整備を行う。	607	-	教育庁文化財課
87	県警音楽隊派遣(再掲)	要請により、小・中学校、その他各種イベント会場に音楽隊を派遣し、演奏を通じた警察広報を行う。	派遣予定日数:70日 派遣予定回数:75回 (令和4年1月～令和4年12月)	-	-	警察本部
88	学校音楽鑑賞教室(再掲)	次代の文化を担う児童・生徒を対象として、質の高い演奏に触れる機会を提供するため、千葉交響楽団による巡回公演を実施する。	・時期: 通年 ・公演数: 47公演(予定) ・巡回先: 県立高等学校2校、県内公立小・中学校45校	16,604	-	環境生活部スポーツ・文化局文化振興課
89	伝統芸能・洋楽～ふれあい体験事業(再掲)	小・中学生を対象に、邦楽・洋楽のプロの演奏者を派遣して、鑑賞及び楽器体験を行う。	・内容: 洋楽、伝統芸能(能楽・雅楽・三曲) ・時期: 通年 ・派遣先: 県内小中学校27校 (洋楽:5校/伝統芸能(能楽8校・雅楽8校・三曲6校):22校)	4,040	-	環境生活部スポーツ・文化局文化振興課
90	県立美術館・博物館事業(再掲)	5館8施設の県立美術館・博物館において展示及び教育普及事業を実施する。	各館の特色を生かして、博物館では千葉県の自然・文化・歴史を紹介する展示・体験を、美術館では千葉県ゆかりの作家・作品の展示公開を行うなど、年間を通じて様々な事業を実施する。	1,030,248	-	環境生活部スポーツ・文化局文化振興課
91	県有文化財管理活用事業	郷土の文化財に対する理解を深めるとともに、文化・観光資源としての文化財の公開活用を促進するため、市町村や関係機関等との連携により、千葉県指定有形文化財「千葉県立安房南高等学校旧第一校舎」の管理・公開事業を実施する。	感染症の状況をにらみつつ、10/29・30の現地開催を検討している	1,521	-	教育庁文化財課

⑪ 若者の文化芸術活動の支援

No.	事業名	事業概要	令和4年度			担当部署名
			実施計画	当初予算額 (千円)	前年度からの変更	
92	若者の文化芸術活動育成支援事業(再掲)	若者による創造的な文化芸術活動に対し補助し、地域の文化芸術活動の活性化及び文化芸術活動を行おうとする若者の受け皿となる団体の育成を図る。	「若者の文化芸術活動育成支援事業補助金」申請内容を審査し、補助金を交付する。 ・補助対象事業の実施期間:6月1日～2月28日 ・補助対象:40歳未満の者が主体となって参加して実施する発表・公開事業、参加体験事業 ・補助対象経費:2/3以内(上限20万円) ・補助金交付団体数:【申請数】10団体10事業/【交付決定数】6団体6事業	1,200	-	環境生活部スポーツ・文化局文化振興課
93	高等学校文化連盟補助	国や県の教育施策等に基づき、高校生の文化活動の向上・発展及び普及振興を図るため、千葉県高等学校文化連盟に補助金を交付する。	千葉県高等学校文化連盟に補助金を交付する等、高校生の文化活動の支援を行う。	4,500	-	教育庁学習指導課
94	千葉県青少年オーケストラ育成事業	(公財)千葉県文化振興財団の行う青少年オーケストラ育成事業に対し補助することにより、次代を担う青少年の音楽文化の向上とオーケストラ活動の普及を図る。	・指導者を招聘し、定期的に練習を実施。 ・7月にアキラさんの大発見コンサートを千葉県文化会館と南総文化ホールで開催し、東総文化会館でライブビューイングを実施する。3月に定期演奏会(千葉県文化会館)を開催予定。	36,734	-	環境生活部スポーツ・文化局文化振興課

⑫ 伝統文化を担う子ども・若者の育成

No.	事業名	事業概要	令和4年度			担当部署名
			実施計画	当初予算額 (千円)	前年度からの変更	
95	伝統芸能・洋楽～ふれあい体験事業(再掲)	小・中学生を対象に、邦楽・洋楽のプロの演奏者を派遣して、鑑賞及び楽器体験を行う。	・内容:洋楽、伝統芸能(能楽・雅楽・三曲) ・時期:通年 ・派遣先:県内小中学校27校 (洋楽:5校/伝統芸能(能楽8校・雅楽8校・三曲6校):22校)	4,040	-	環境生活部スポーツ・文化局文化振興課
96	千葉県青少年オーケストラ育成事業(再掲)	(公財)千葉県文化振興財団の行う青少年オーケストラ育成事業に対し補助することにより、次代を担う青少年の音楽文化の向上とオーケストラ活動の普及を図る。	・指導者を招聘し、定期的に練習を実施。 ・7月にアキラさんの大発見コンサートを千葉県文化会館と南総文化ホールで開催し、東総文化会館でライブビューイングを実施する。3月に定期演奏会(千葉県文化会館)を開催予定。	36,734	-	環境生活部スポーツ・文化局文化振興課

施策の柱5 ちばの強みを生かした文化芸術の創造・発信

⑬ 「ちば文化」のブランド化による認知度向上と県民の誇りの醸成

No.	事業名	事業概要	令和4年度			担当部署名
			実施計画	当初予算額 (千円)	前年度からの変更	
97新	千葉の海をPRする統一デザインの作成事業	千葉の海について、統一感のある魅力発信を行うため、海の魅力をPRする新デザイン等の作成とイメージカラーの選定を行う	・「萬祝」を活用した海をPRする新デザイン等の作成 ・千葉の海をイメージしたカラー(青系)の選定及び活用方法の検討	3,500	-	環境生活部スポーツ・文化局文化振興課
98新	千葉の海と水辺の魅力発信事業	在京メディア等を活用したPRを展開するとともに首都圏をターゲットとした交通広告などにより、海や水辺の魅力について、発信をしていく。	・東京メトロで配布するフリーマガジン等への記事広告掲載及び記事広告と連動したイベントの開催 ・メディアリレーション事業による情報発信	40,000	-	総合企画部地域づくり課

No.	事業名	事業概要	令和4年度		担当部署名	
			実施計画	当初予算額(千円)		前年度からの変更
99新	GOGO房総デジタルポイントラリーキャンペーン事業	スマートフォンやタブレットを使って「千葉ならではの魅力」に触れられる観光スポットやモデルコースを巡り、一定以上のポイントを集めて応募すると抽選でプレゼントが当たるデジタルポイントラリーを実施する。	・PR用のポスター、チラシ、のぼり、テントポップの作成 ・スポット500箇所程度設定 ・歴史や文化、海の魅力といった観点から新たな千葉県の魅力を知ってもらえるようなモデルコースを50本程度作成	22,000	-	商工労働部観光誘致促進課
100新	新しい千葉の食文化創生事業	首都圏近郊にある豊かな自然(海と大地)をテーマに、県内各地域の特産品を取り入れた新しい千葉の食文化を目指した料理を消費者へ提供することで地産地消を推進し、農林水産業の振興を図る。	・コンセプトの策定 ・千葉 アヒージョの普及・定着を図るキャンペーン等の実施 ・Web・SNS 広告やSNS等を活用したデジタルプロモーション ・キャンペーンサイトの構築	20,000	-	農林水産部流通販売課
101	「千葉の海」丸ごと満喫事業	都市と漁村の交流促進、水産物の消費拡大による漁村の活性化を図るため、観光キャンペーンと連携した水産物直売所のPR等を展開する。	県内の水産物直売所等を紹介する「新鮮！ちばのさかな！水産物直売所マップ」を作成し、首都圏の駅やSA等で配布する。 ・作成部数：100,000部(NEXCO版45,000部、JR版55,000部)	4,482	-	農林水産部水産局水産課
102	青少年水産教室漁業士派遣事業	青少年に本県水産業への理解と親しみを深めてもらうとともに、将来における漁業就業の一助とするため、小中学校又は高等学校等が開催する青少年水産教室の開催支援として、県内各地で漁業者のリーダーとして活躍している漁業士を講師として派遣する。	水産教室への漁業士派遣 延べ15名	75	-	農林水産部水産局水産課
103	農山漁村振興交付金事業	農山漁村活性化法に基づき市町村が策定する定住・交流の促進、漁業者の所得向上や雇用の増大を図るための活性化計画の実現に向けて、漁業協同組合等が実施する地域活性化のための施設整備に対し支援する	新勝浦市漁協が、勝浦の海の魅力を発信することで、都市との交流を促進し、活気やにぎわいの創出を目的とし、勝浦市鶴原地区に、ダイビング施設を整備することに対して支援する。	46,380	-	農林水産部水産局水産課
104	「ゆめみるチーバくん」ダンス関連事業(再掲)	千葉県マスコットキャラクター「チーバくん」と共に「千葉アイデンティティ」の醸成と魅力発信を目指すため、また、県民に広く芸術(舞踏)に親しむ機会を創出するため、チーバくんキャラバン隊が「ゆめみるチーバくんダンス」をイベントや県内の学校等を訪問して普及する。	千葉県マスコットキャラクター「チーバくん」と共に「千葉アイデンティティ」の醸成と魅力発信を目指すため、また、県民に広く芸術(舞踏)に親しむ機会を創出するため、チーバくんキャラバン隊が「ゆめみるチーバくんダンス」をイベントや県内の学校等を訪問して普及する。	20,758	-	総合企画部地域づくり課
105	ちば文化交流ボックス(再掲)	県ホームページに「ちば文化交流ボックス」を設け、ちばの文化情報を紹介するとともに、県主催事業の他、県内各地で行われる文化イベントや県内の文化資源などの情報を提供する。	文化イベントや文化資源などに関する情報に加えて、新型コロナウイルス関連の情報を引き続き提供することで、ホームページの閲覧者数増加を目指す。	-	-	環境生活部スポーツ・文化局文化振興課
106	県立文化会館自主事業管理運営事業(再掲)	県立文化会館4館それぞれが館の特徴を生かした事業を実施し、入場者数の増加を図る。また文化会館を適正に管理運営する。	・管理・運営方法：公益財団法人千葉県文化振興財団による指定管理 ・各館の特色を生かし、鑑賞事業、県民参加事業、新進芸術家等の育成事業など、様々な文化事業を実施	629,400	-	環境生活部スポーツ・文化局文化振興課
107	公立文化施設担当者研修会	県内の文化施設の設置者及び運営者に対し、文化施設の管理運営業務に関する情報提供を図る目的で、研修会を開催する。	市町村文化行政主管課職員等を対象とした研修会を、今年冬に開催予定。	105	-	環境生活部スポーツ・文化局文化振興課
108	県民の日事業	県民が千葉の魅力を再発見し、郷土愛を育み、千葉アイデンティティを醸成する機会とするため、「県民の日」を記念する行事を県内各地で実施する。また、県民の日中央行事として、幅広い世代の県民が楽しめる参加・体験型のイベントを実施する。	①県民の日ちばワクワクフェスタ2022 日時：令和4年6月12日 会場：幕張メッセホール1 ②地域行事：11件 ※一律の中止等と判断せず、実施方法の見直しや感染防止対策を徹底 ③賛同行事：市町村や民間企業等を対象に、令和4年1月から令和4年6月まで募集し、パンフレット等を作成して広報を行う。	65,100	①新型コロナ対策を取った実施方法とし、また、来場できない方向けに後日配信を実施する。	環境生活部スポーツ・文化局文化振興課

No.	事業名	事業概要	令和4年度			担当部署名
			実施計画	当初予算額 (千円)	前年度からの変更	
109	国民文化祭周知・派遣	毎年、各県持ち回りで開催される国民文化祭について、県内に周知するとともに、県内団体の派遣に伴う事務を行う。	今年度は、沖縄県で開催。「美ら島おきなわ文化祭2022、第37回国民文化祭、第22回全国障害者芸術・文化祭」(令和4年10月22日～11月27日)	-	-	環境生活部スポーツ・文化局文化振興課
110	県立美術館・博物館事業(再掲)	5館8施設の県立美術館・博物館において展示及び教育普及事業を実施する。	各館の特色を生かして、博物館では千葉県の自然・文化・歴史を紹介する展示・体験を、美術館では千葉県ゆかりの作家・作品の展示公開を行うなど、年間を通じて様々な事業を実施する。	1,030,248	-	環境生活部スポーツ・文化局文化振興課
111	ふさの国文化財ナビゲーションシステム(再掲)	国・県指定文化財と周知の埋蔵文化財包蔵地の地理情報及び関連情報をインターネット上で、広く県民に提供しているシステムの整備を行う。	国・県指定文化財と周知の埋蔵文化財包蔵地の地理情報及び関連情報をインターネット上で、広く県民に提供しているシステムの整備を行う。	607	-	教育庁文化財課
112	文化プログラム関連イベント事業 「ちば文化資産」PR事業 【再掲】	東京2020大会文化プログラムの一つとして、4年間かけて、県内の文化芸術活動を牽引するようなシンボリックな事業を実施する。 ○「ちば文化資産」PR事業 平成30年度に選定した「次世代に残したいと思う『ちば文化資産』」のPRを行い、ちばの文化的魅力を発信する。	①千葉県生誕150周年を記念し、「ちば文化資産」について合計150件となるよう追加選定を行う。 ②千葉県生誕150周年を記念し、記念切手のデザインを公募し投票等により決定する「ちば文化資産」切手デザインコンテストを実施する。優秀作品をもとに切手を作成するとともに、作品は県立美術館等で展示する。 ③観光部局と連携したフォトキャンペーンを実施する。 ④SNSやHPIにより周知を図る。	11,000	追加選定や切手コンテストを実施し、「ちば文化資産」の更なる周知を図るとともに、千葉県生誕150周年を契機に多くの方に本県の文化的魅力を再認識していただけるよう取組を進める。	環境生活部スポーツ・文化局文化振興課
113	日本遺産魅力発信推進事業(再掲)	日本遺産に認定されたストーリーを地域全体として一体的に整備・活用し、国内外へ効果的に発信する文化庁の補助事業。平成28年度、本県で認定された日本遺産「北総四都市江戸紀行・江戸を感じる北総の町並み」について、情報発信や人材育成などの事業を行う。	・アフターコロナに向けた観光客誘致事業の推進 ・教育旅行誘致に向けた取組み ・駅などへのポスター掲示、HP,Facebook等での情報発信 ・関係団体との連携事業	-	アフターコロナを見据えた観光客誘致事業を進める。	教育庁文化財課
114	出土文化財管理活用事業(再掲)	発掘調査で出土した実物資料等を用い、出張展示・出前授業・体験学習指導等を実施するとともに出土品を利用した学習キットを作成し、特別支援学校への配付と配付済のキットをメンテナンスする事業。	出張展示・出前授業・体験学習指導・体験学習貸出しを併せて100回実施。 学習キット：特別支援学校12校に配付するほか、配布済キットのメンテナンス、新規作成のための準備作業	1,940	-	教育庁文化財課
115	さわやかちば県民プラザ事業(再掲)	音楽ワークショップ、東葛飾文化祭、ザ・ワールドオブプラス、クリスマスコンサート、高校生バンドフェスティバル、書のパフォーマンス発表会、さわやかアゴラコンサートなどを実施する。	音楽ワークショップ、東葛飾文化祭、ザ・ワールドオブプラス、クリスマスコンサート、高校生バンドフェスティバル、書のパフォーマンス発表会、トさわやかアゴラコンサートなどを実施する。	354	新型コロナウイルス感染症対策を踏まえ、実施の可否を引き続き検討しながら進めていく。	教育庁生涯学習課
116	県立図書館事業(再掲)	①県民への情報提供、図書の貸出・返却及び資料管理を的確かつ迅速に行うため、電算処理による図書館情報システムを導入し、円滑な運用を図る。 ②県民の読書や調査研究活動の支援と市町村立図書館等への協力・援助のために、書籍の収集整備をする。 ③子どもへの本の読み聞かせや読書の重要性について一層の理解を深めてもらうため、読み聞かせのボランティア活動を行う方などを対象に、子どもの本の読み聞かせについての講座を開催するほか、特別支援学校に対し、おはなし会や運営相談等の読書支援を実施する。 ④県民が身近な市町村立図書館等を通じて県立図書館及び他の市町村立図書館の資料が利用できるよう、県内公共図書館間に情報と物流のネットワークを構築して運用している。また、高等学校・特別支援学校には、資料搬送車や宅配便による資料の貸出しを行っている。	①図書館情報システムの運用とシステム更新 電算処理による図書館情報システム(令和4年度更新予定)を活用し、円滑な運用を図る。(予算75,598千円) ②書籍の収集整備 市町村立図書館等では購入しづらい専門書や参考書を中心に書籍をを購入整備する。(予算52,190千円) ③読み聞かせボランティア入門講座/特別支援学校訪問読書支援(予算241千円) ④図書館ネットワークの構築・運用(予算19,176千円)	147,205	-	教育庁生涯学習課

⑭ 最新のテクノロジーや国内外との交流を取り入れた新たな「ちば文化」の創造

No.	事業名	事業概要	令和4年度		担当部署名	
			実施計画	当初予算額 (千円)		前年度からの変更
117	「ちば」の文化芸術発信事業	伝統文化等の保存・継承に取り組むとともに、県民の文化芸術活動の発展につなげるため、本県の魅力的な文化芸術を発信するための舞台公演を県民が参加できる形で実施する。	① ちば文化芸術シンポジウム&コンサート 開催日:3月、会場:千葉県文化会館 ② 伝統芸能舞台公演 開催日:2月、会場:青葉の森公園芸術文化ホール ③ ちばの郷土芸能公演 開催日:12月、会場:南総文化ホール	20,000	-	環境生活部スポーツ・文化局文化振興課
118	文化プログラム関連イベント事業 「ちば文化資産」PR事業 【再掲】	東京2020大会文化プログラムの一つとして、4年間かけて、県内の文化芸術活動を牽引するようなシンボリックな事業を実施する。 ○「ちば文化資産」PR事業 平成30年度に選定した「次世代に残したいと思う『ちば文化資産』」のPRを行い、ちばの文化的魅力を発信する。	① 千葉県生誕150周年を記念し、「ちば文化資産」について合計150件となるよう追加選定を行う。 ② 千葉県生誕150周年を記念し、記念切手のデザインを公募し投票等により決定する「ちば文化資産」切手デザインコンテストを実施する。優秀作品をもとに切手を作成するとともに、作品は県立美術館等で展示する。 ③ 観光部局と連携したフォトキャンペーンを実施する。 ④ SNSやHPIにより周知を図る。	11,000	追加選定や切手コンテストを実施し、「ちば文化資産」の更なる周知を図るとともに、千葉県生誕150周年を契機に多くの方に本県の文化的魅力を再認識していただけるよう取組を進める。	環境生活部スポーツ・文化局文化振興課
119	デュッセルドルフ市奨学生財団の受入れ(再掲)	本県の姉妹都市であるデュッセルドルフ市の日本奨学生財団及び独日文化交流育英会から派遣された奨学生の訪問を受入れ、太巻き祭り寿司作りの体験などを通じて、「ちば文化」を経験してもらう。	本県の姉妹都市であるデュッセルドルフ市の日本奨学生財団及び独日文化交流育英会から派遣された奨学生の訪問を受入れ、太巻き祭り寿司作りの体験などを通じて、「ちば文化」を経験してもらう。	123	-	総合企画部国際課